

Art at Tokyo Tech

2014 Summer

6.4 [Wed.], 6.24 [Tue.], 7.16 [Wed.]

軽く目を閉じて *Close your eyes gently*

Art at Tokyo Tech 2014 summerは「軽く目を閉じて」と題して、私たちの想像性を高め、目に見えないものを希求する場を設けたいと思います。現代を超えた新たな時空を作り出す試みに是非ご参集ください。

Summer program

◎6/4 [水] 伊藤直子、マドモアゼルシネマ「私の東京物語」
18:30-20:15
1部「理工系学生東京物語」
2部「マドモアゼルシネマ東京物語」

◎6/24 [火] 北原香菜子 琵琶-Blindness- ~闇に聴く音、闇に見る色~
18:30-20:00
[予定曲目]

—前半—

◎琵琶経[びわきょう]~3.11後の供養曲~

◎那須与一[なすのよいち] ◎白虎隊[びゃっこたい]

—後半—

◎西郷隆盛[さいごうたかもり]

◎琵琶経[びわきょう]~「今、ここ」のための~

◎7/16 [水] ラテンジャズビッグバンド、
18:30-20:00
東工大ロス・ガラチェロス演奏会



伊藤直子



北原香菜子



ロス・ガラチェロス



マドモアゼルシネマ

[会場] 東京工業大学大岡山キャンパス西9号館デジタル多目的ホール
(東急大井町線/目黒線 大岡山駅下車徒歩3分)

<http://www.titech.ac.jp/about/campus/index.html>

[会場定員] 280名 [先着順、定員を超えた場合入場をお断りします] 開場は開演の30分前、入場無料

[主催] 東京工業大学

(大学院社会理工学研究所、大学院イノベーションマネジメント研究科、教育工学開発センター、世界文明センター)

[後援] 蔵前工業会

[問合せ先] 東京工業大学大学院 社会理工等グループ

Tel:03-5734-2107 Fax:03-5734-3748

Email:art_jim@jim.titech.ac.jp

URL:<http://www.dst.titech.ac.jp/event/art2014s/index.html>

※やむを得ぬ事情により、出演者、曲目、演題など変更となる場合がございます。予めご了承ください。

伊藤直子

1991年、東京・神楽坂にダンスのための小劇場セッションハウスを設立。ダンス部門ディレクターとして多くのダンス企画を実施しダンサーの育成に努める。1993年、劇場附属の舞踊団マドモアゼルシネマを結成。以来、毎年新作を発表するとともに、国内外への巡回公演を実施してきた。2008年、文化庁芸術祭で新人賞受賞。2011年、ポーランドのグリフィノ国際アート・フェスティバルで観客賞受賞。

マドモアゼルシネマ

東京・神楽坂「セッションハウス」劇場付舞踊団として1993年に設立。振付の伊藤直子を中心に活動を開始。1998年より国内外へダンスを届ける活動「旅するダンス」を継続。少女期の記憶の物語を紡ぐダンス集団。2008年、文化庁芸術祭新人賞受賞。2011年、ポーランド・グリフィノ国際フェスティバルで観客賞受賞。2008年シビウ国際演劇祭参加。2013年アヴィニョン演劇祭参加。

北原香菜子 [薩摩琵琶]

1983年、佐賀県に生まれ早稲田大学第一文学部入学。在学中薩摩琵琶に出会い、鶴田流の田中之雄氏に師事。2005年、早稲田大学第一文学部演劇映像専修卒業。2006年、「全国鎮魂供養ツアー」をはじめ(現在も継続)。NHK教育テレビ「芸能花舞台」やNHKFM「邦楽のひととき」に出演。2007年、田中之雄氏とイタリアの3都市で公演を行い、世界初演の「琵琶のための新曲」(Carlo Forlivesi 作曲)や古典曲「白虎隊」で好評を博す。2009年、佐賀市大和町に稽古場「かなこ堂」を開設。現在、薩摩琵琶奏者および作家として活動中。2005年、第42回琵琶楽コンクール(日本琵琶楽協会主催)で第3位に入賞。2006年、第12回くまもと全国邦楽コンクールで最優秀賞・文部科学大臣奨励賞を受賞。2007年、佐賀城本丸歴史館にて演奏会(8月)。2008年、JR佐賀駅のイベントスペース・テラにて舞踊家岩下徹、打楽器奏者関谷真一郎と共演、善光寺の寺子屋文化講座「いにしへの声に耳を澄ます」を担当、平家物語より「祇園精舎」、平家物語より「敦盛」を演奏、2011年、京都の総本山知恩院の「法然上人800年大遠忌」で大遠忌記念薩摩琵琶奉納を行う。

ロス・ガラチェロス

私達ロス・ガラチェロスは、マンボ・サルサ・チャチャなどのラテン音楽とジャズを融合させたラテンジャズを演奏するビッグバンドサークルです。ラテン音楽特有のラテンパーカッションを加え、体が踊りだしてしまうような音楽を目標にしています。ぜひお越しください。 Design by Kijuro Yahagi